
第 11 報 平成 29 年 11 月 20 日

平成 28 年熊本地震 災害復旧資材供給情報

復旧・復興工事に関わる 建設資材等の需給動向



一般財団法人 経済調査会

平成 28 年熊本地震により被災されました方々に、心よりお見舞い申し上げますとともに、犠牲となられた方々のご遺族の皆様に対し、深くお悔やみ申し上げます。

熊本県内の復旧・復興工事に関わる主要建設資材等の価格及び供給情報について、平成 29 年 11 月 17 日までに収集した情報をもとに取りまとめましたので、お知らせいたします。

調査にご協力頂きました関係各位に感謝申し上げますとともに、当資材供給情報が被災地の復興に向けた一助となれば幸いです。

※災害復旧資材の供給情報提供窓口 <https://www.zai-keicho.or.jp/fukkyu/>

【問い合わせ先】

一般財団法人 経済調査会 土木第一部

TEL : 03-5777-8215 FAX : 03-5777-8230

【生コンクリート】

（熊本地区）

熊本地区の10月の出荷量は5万1,851m³と前年同月比32%増（熊本県生コンクリート工業組合調べ）。元交通センター等の跡地再開発工事の大型物件もあり、需要は堅調。一方、アジテーター車が不足しており、需給はややひっ迫している。

価格は、建築標準物21-18-20でm³当たり1万5,500円どころ。熊本地区生コン協組では、アジテーター車のチャーター料金の値上がりによる運搬コストの増加、人材確保に伴う人件費の増加、骨材の値上げ要請等をふまえ、4月以降の契約物件よりm³当たり1,000円の値上げを表明し、需要者と交渉に臨んでいる。しかし、需要者側は値上げに抵抗しており、交渉に進展は見られない。先行き、横ばいで推移する見通し。

（阿蘇地区）

阿蘇地区の10月の出荷量は1万1,802m³と前年同月比39%増（熊本県生コンクリート工業組合調べ）。震災復興関連工事等を中心に需要は堅調であるもののアジテーター車が不足していることから、需給はややひっ迫している。今後、国道57号線の復旧関連工事が本格化してくるため、さらなる需要増が見込まれている。

価格は、建築標準物21-18-20でm³当たり1万9,300円どころを横ばいで推移している。阿蘇地区生コン協組では、震災復興関連需要による出荷量の増加に対応するため、他地区からのアジテーター車のチャーターを増やすなど安定供給に努めている。先行き、横ばいで推移する見通し。

【コンクリート用砂（荒目）】

（熊本地区・阿蘇地区）

震災復興関連工事、元交通センター等の跡地再開発工事等で需要は堅調。販売業者側は運搬車両が不足しており、需給はややひっ迫している。

価格は熊本地区で前月比250円上昇しm³当たり3,350円、阿蘇地区で200円上昇しm³当たり4,100円となった。当地区では主に県外産の海砂が流通しているが、県外産地側の値上げを受け、販売業者は今夏よりm³当たり300円～400円の値上げを表明し交渉を進めていた。当初、需要者側は値上げに抵抗を示していたが、販売業者側は強気の姿勢で交渉を進め、ここにきて、需要者側は安定供給の維持を優先するため、値上げを受け入れたため価格が上伸となった。先行き、横ばいで推移する見通し。

【アスファルト混合物】

（熊本地区・阿蘇地区）

熊本県下の9月の出荷量は8万1,616tと前年同月比29%増（日本アスファルト合材協会調べ）。これは高速道路向けの出荷が旺盛であったことが要因。一般舗装工事についても、県道等の復旧に伴う舗装工事が発注になっているが、本格的な出荷は年明け以降になる見通しで今のところ需給は均衡している。

価格面では、ダンプのチャーター料金が値上がりしており、運搬コストは増加している。主原材料であるスト・アス価格は強含みで推移し、砂は値上がり、砕石についても値上げ要請を受けている。原材料価格が強基調で推移するなか、メーカー側は価格の引き上げを検討している。ただ、需要者側の購買姿勢は厳しく、値上げを打ち出せる状況にはない。先行き、横ばいで推移する見通し。

熊本地震 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品（地場資材）

【平成29年11月17日 現在】

| 資材名 [掲載頁] | 地区名 | 熊本地震以降の直近変動 (月号・額) ※2016年4月号 以降の変動 | | 単位 | 価 格 (円) | 前月比 | 現在の需給 | 先行き | |
|---|-----|---|----------|----|------------|------|-------|-------|-------|
| | | | | | | | | 需給 | 価格見通し |
| 生コンクリート 建築標準物 (21-18-20) [128] | 熊本 | — | (変動なし) | m3 | 15,500 | 変わらず | ややひっ迫 | ややひっ迫 | 横ばい |
| | 阿蘇 | 2017年 7月号 | 2,000円上伸 | m3 | 19,300 | 変わらず | ややひっ迫 | ややひっ迫 | 横ばい |
| コンクリート用 砂 荒目(洗い) [189] | 熊本 | 2017年 12月号 | 250円上伸 | m3 | 3,350 | 変わらず | ややひっ迫 | ややひっ迫 | 横ばい |
| | 阿蘇 | 2017年 12月号 | 200円上伸 | m3 | 4,100 | 変わらず | ややひっ迫 | ややひっ迫 | 横ばい |
| コンクリート用 砕石 20~5mm [189] | 熊本 | — | (変動なし) | m3 | 3,200 | 変わらず | ややひっ迫 | ややひっ迫 | 強含み |
| | 阿蘇 | — | (変動なし) | m3 | 3,600 | 変わらず | ややひっ迫 | ややひっ迫 | 強含み |
| 再生 クラッシュラン 40~0mm [189] | 熊本 | — | (変動なし) | m3 | 2,000 | 変わらず | ややひっ迫 | 均 衡 | 横ばい |
| | 阿蘇 | 2016年 12月号 | 200円上伸 | m3 | 3,000 | 変わらず | ややひっ迫 | ややひっ迫 | 強含み |
| アスファルト 混合物 再生密粒度 (13) [320] | 熊本 | — | (変動なし) | t | 11,200 | 変わらず | 均 衡 | ややひっ迫 | 横ばい |
| | 阿蘇 | — | (変動なし) | t | 12,200 | 変わらず | 均 衡 | ややひっ迫 | 横ばい |

【特記】 需給動向は供給者側に確認し、直近1~2か月前と比較した結果である。

熊本地震 復旧・復興工事における主な資材の概況 月刊「積算資料」掲載品（一般資材）

【平成29年11月17日 現在】

| 資材名 [掲載頁] | 地区名 | 市場動向・概況 | 現在の需給 | 先行き | |
|-----------------------------|-----|---|-------|-------|-------|
| | | | | 需給 | 価格見通し |
| 鋼材 異形棒鋼 [20] | 熊本 | 製品の供給面に問題はなく、需給は均衡している。原料の鉄屑価格は再び上昇へ転じつつあることから、メーカーは依然強気の販売姿勢を崩していない。先行き、強含みで推移する見通し。 | 均衡 | 均衡 | 強含み |
| 型枠材 コンクリート型枠用合板 [213] | 熊本 | 熊本市中心部の大規模再開発工事、文教施設、商業施設建設向けに出荷が継続している。輸入品は産地側の原木不足による入荷の遅れで、供給面でややひっ迫感がみられる。先行きも需要増が予想され、強含みで推移する見通し。 | ややひっ迫 | ややひっ迫 | 強含み |

【特記】 需給動向は供給者側に確認し、直近1～2か月前と比較した結果である。